



令和4年3月 S. M 様

昭和20年「大村女子職業学校」専攻科卒業生の娘さん

テレビのニュース放映でこちらのミュージアムのことを知り、亡くなって10数年となった母の母校だったことを思い出しました。

詳しい話を生前聞いておらず、ただ当時「自転車通学をしていた」ことや、「一時期学校生活が思うようにいかず悩んでいたらしい」とのことを、親戚から伝え聞いています。

同級生の方には、小学校の先生をしていた方もいたとのことで、母ももしかしたら教員免許を取っていたのかとも思ったりして昔の姿を想像しました。

孫達のパジャマや洋服をミシンで縫ったり、毛糸を再利用してまたセーターを編んだり、いろいろ手仕事をしていましたが、若き日にこちらの学校で学んだ事を生かしていたのだと今になって思い至りました。

資料を拝見させていただき、本当にありがとうございました。

※在校時は戦時中のため、通学するのも大変だったそうです。

<向陽ミュージアム展示資料より>



●戦況悪化に備え「防空訓練」「避難訓練」が多くなり、「大村女子勤労挺身隊」として「勤労奉仕作業」にも出向いた。

また、授業中、空襲による警戒警報が多発しそのたびに校内や線路向こうの三城跡防空壕に避難した。

